

グリーンコンサートプログラム

Green Concert



- 2015年5月9日
- 早稲田奉仕園 スコットホール
- 午後2時30分開演

I

1. 田中 若奈 (歌)
田名網 双葉 (歌)
朝倉 靖雄 (リュート)

Sweet kate.....R. ジョーンズ
Con qué la lavaré.....作者不詳
Primer grado Duo Plenifunt.....A. ムダーラ
2. 岡田 紀世史 (バロックリュート)
2つのプレリュード BWV997, 998 より
.....J.S. バッハ
3. 北村 光生 (バロックスリュート)
アリア.....作者不詳
ガボット.....作者不詳
シャコンヌ ト短調.....S.L. ヴァイス
4. 矢澤 勝之 (アーチリュート)
3つの小品.....cj
5. 岡沢 道彦 (リュート弾唱)
ゴルトベルク変奏曲のアリア J.S. バッハ
ユーモレスクA. ドヴォルザーク
トロイメライ R. シューマン

II

6. アンサンブル・くうぷらん
青山 比呂乃 (ソプラノ)
山崎 晴美 (バス)
渡辺 マリ (トレブルガンバ・バスガンバ)
市川 雅敏 (バスガンバ)
矢澤 勝之 (アーチリュート)
ガンバソナタニ長調 BWV1028 より Adagio
.....J.S. バッハ

教会カンタータ《信仰の道を歩め》BWV152 より
Recitativo: Es arg're sich die kluge Welt
Duetto: Wie soll ich dich, Liebster der Seelen,
umfassen. J.S. バッハ

J.S. バッハの作品から、ガンバソナタの中の1曲を序曲として、教会カンタータの後半の、バスのレシタティーボと、続くソプラノの「魂」とバスの「イエス」の2重唱の2曲を組み合わせてみました。通常は、オルガンで演奏されることが多い教会カンタータを、リュートとガンバの通奏低音とオブリガートのトレブル・ガンバでお聴かせしたいと思います。

7. 小松 俊二 (ルネサンスギター)
パヴァーヌ.....S. ゴルリエ & G. モルラーユ
スコットランドのパヴァーヌ
.....P. ファーレーズ~P. ボケ
ブルゴーニュのブランル、ブランル・ゲイ
.....A. ル・ロワ
大公の踊りとガリアルダ、ガリアルダ (浮気者)
.....作者不詳

ルネサンスの三種の舞曲を選びました。〈パヴァーヌ〉はイタリア起源の優雅で、ゆっくりした二拍子の舞曲。イタリア語「パドヴァの」やスペイン語の「孔雀」の意味もあります。〈ブランル〉はフランス語の「揺れる」を意味し、複数の男女の民族舞踏です。遅い二拍子、早い三拍子など数種あります。最後の〈ガリアルダ〉はイタリア語の陽気で、活発なローマの舞曲と言われてます。大公の踊りは1589年トスカーナ大公の婚礼・祝祭劇「ペレグリーナ」の挿入曲で、通称「フィレンツェのアリア」と言われています。三舞曲の特徴を感じていただければ幸いです。

8. 太田 研司 (バロックリュート)
LA RETHORIQUE DES DIEUX SUITE 1 より
Prélude-Pavane-Allemande-Sarabande
.....D. ゴーティエ
9. 五十嵐 正明 (ルネサンスリュート)
Mr. Dowland's Midnight /Dr. Case's Pavan /
Orland Sleepth / Laqrimae /A Dream
.....J. ダウランド